

肝炎ウイルス検査を受けましょう

肝炎ウイルス検査とは

肝炎とは、肝臓の細胞に炎症が起こり、肝細胞が壊れていく病気です。その原因のひとつとして、B型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルス感染があります。肝炎ウイルス検査では、このB型およびC型肝炎ウイルスに感染していないか血液検査によって調べます。

肝臓は、血液の解毒や栄養分の貯蔵といった働きをしています。肝炎になると、肝臓の細胞が壊れ、働きが悪くなります。しかし、少しぐらいの障害では症状が現れにくいいため、だるいといった自覚症状に気付く頃は病気が進行していることが多いのです。

肝炎ウイルスの感染に気付かないまま放置すると、知らない間に病気が進行し、肝硬変や肝がんを引き起こす可能性があります。

肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、検査を受けないと分かりません。これまで肝炎ウイルス検査を受けたことがない人は、検査されることをお勧め

します。

市が行う肝炎ウイルス検査

【対象者】40歳以上（昭和51年3月31日以前生まれ）の人で、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人

【検査項目】C型肝炎ウイルス検査、B型肝炎ウイルス検査

【検査方法】血液検査（市内医療機関等にて受診できます。郡上市が行う一般健診と同時に受診することも可能です）

【料金】無料

【申込方法】健康福祉部健康課（やまつつじ） ☎88・4511へお申し込みください。その際に、過去の郡上市肝炎ウイルス検査の受診の有無を調べ、対象者であるか確認します。

肝炎ウイルスに感染していることが分かったら

肝炎ウイルス検査にて「要精密検査」となった場合は、必ず医療機関で受診しましょう。肝臓の状態を把握できる検査を定期的に受けたり、肝臓の状態に合わせて治療することにより、悪化を予防することが可能です。

岐阜県や郡上市では、B型およびC型肝炎ウイルス検査で陽

性となった人に対して「肝炎陽性者フォローアップ事業」を実施しています。登録された人には、肝疾患の相談窓口等の紹介や、年一回医療機関の受診状況等を確認します。詳しくは、岐阜県庁ホームページをご覧ください。

☎ 88・4511

健康福祉部健康課（やまつつじ）

<肝炎治療に関する相談先>

肝疾患診療支援センター

☎ 058-230-7033

（岐阜大学医学部付属病院内）

<http://hosp.gifu-u.ac.jp/html/index.html>



「た〜んご君」

（郡上市食育キャラクター）

つくってみ！ たべてみ！

～あの味 この味 うす味で～

郡上市食生活改善推進員協議会
明宝支部（みのり学級）

健康づくりは減塩から

◎ ツナとセロリの味噌和え ◎

1人分：エネルギー 64kcal、食塩相当量 0.6g

▼材料（4人分）

ツナ缶(小)…………… 1缶
セロリ…………… 2本
セロリの葉(柔らかい部分)
……………少々
合わせ味噌……………大さじ1
※自家製の味噌だけでもOKです。

《つくり方》

- ①セロリは筋をとり、太い部分は縦半分に切ってななめ薄切り、細い部分はそのまま。葉はせん切りにする。
- ②ツナは缶汁を軽くきる。（和えやすくするため軽くがポイント）
- ③セロリとツナを混ぜ合わせ、味噌を加えて和える。

～減塩川柳～

- ▶「減塩の はじめの一步 はかること」
- ▶「大さじ1 山盛り1とは ちがうなり」

